



進修の空 2



楽しみ♪「進修ミュージアム」



みんなのアイデアがいっぱい♪

コロナ禍の今年はいつもの「ワイワイ進修デー」を行うことができません。そこで、「進修ミュージアム」と題して、9日(月)から、みんなの作品展示会を開くことになりました。

このタイトルは先生たちのお気に入りです！「ミュージアム」は英語です。「museum」と書きます。「博物館」・「美術館」という意味があります。

図画や工作、書写、科学創作展の入賞作品、学校行事の写真など、この半年間、みんなが頑張って取り組んだ作品や活動の様子が分かる写真を体育館に展示します。進修小学校の長い歴史に残る「新しい取組」に、全校児童のみんなと先生たちとで挑戦することになります。

新型コロナウイルス感染症対策でたいへんなこの時期を保護者や地域の皆様のご理解をいただきながら、知恵と工夫で乗り切りましょう！

2年生の図工(トウモロコシ作画中)



3年生の図工(フォトフレーム製作中)



4年生の図工(コリントゲーム製作中)



今こそ「手洗い」をしっかりと！



10月に三重県内で新型コロナウイルスに感染した人は55人でした。

9月の感染人数と比べると半数以下になったと県から発表されました。

状況が落ち着いてきたように思いがちですが、気になるのは、三重県に隣接する県で、感染者が増加傾向にあるということです。県は引き続き注意を呼びかけています。(令和2年11月1日(日)中日新聞の記事を参考にしました。)

季節性のインフルエンザの流行時期も近付いているということです。これまで以上に、手洗いをしっかりと、感染防止対策をする必要があります。

学校でも改めて子どもたちに呼びかけていきます。ご家庭でもさらに徹底していただくようよろしくお願いいたします。

来週は「進修ミュージアム」、11月20日(金)は1～5年生の遠足、12月2日(水)・3日(木)は6年生の修学旅行です。待ちに待った行事が続きます。みんながそろって参加できるように、体調管理をしっかりと行っていきましょう！

【お家の人と読んでください】

コロナ禍だからこそ、やさしい気持ちで



新型コロナウイルスに感染する可能性は誰にでもあります。

目に見えないウイルスなので、どこに潜んでいるかわかりません。だからこそ、私たちは毎日マスクを着けて、手洗いをしっかりとすることで感染を防いでいます。みんなは本当によく我慢して、がんばっていると思います。前のページにも書きましたが、新型コロナウイルス感染症はまだまだ収まる様子がありません。この「新しい生活様式」は、これからも続けていかなければなりません。そんな中で知っておいてほしいことがあります。

文部科学省がまとめた資料によると…6月1日から8月31日までの間で、新型コロナウイルスに感染した小中学生は1,166人だったそうです。その主な感染経路は、【家庭56% 学校15% 家庭や学校以外の活動等8%】の3つでした。家庭内感染の割合が高いことから、学校だけでなく、自分の家庭でも感染防止対策を実行しなければならないことがわかります。自分を守るため、大切な家族や友達を守るために「できること=新しい生活様式」は続けましょう。

それでも感染することもあります。『新型コロナウイルスには、誰だって感染する可能性がある』のですから、感染した人を責めることなどできません。感染したら「どんな気持ちになるのだろう。」「つらいだろうな。」「たいへんだろうな。」と考えられるみんなでいてください。検査をして、『もう感染していない』と分かるまでは学校を休まなくてはなりません。もしも友だちが感染したら、「次に学校に登校してくるときは心配だろうな。」「どんな言葉をかけたらいいのかな。」、もしも自分だったら、「どうしてほしいかな。」と考えてみてください。

各学年でも新型コロナウイルス感染症について様々に勉強しています。

コロナ禍の今だからこそ、「やさしい気持ち」を忘れないでいてほしいです。

◆ 11月の行事予定 ◆

- 11月6日(金)
進修ミュージアム事前準備 (13:30 下校)
- 11月9日(月)~13日(金)【11日(水)除く】
進修ミュージアム
- 11月13日(金)
修学旅行説明会 (14:30~15:30)
- 11月18日(水)
就学時健診 (13:15~来年度入学児童)
- 11月20日(金)
【予備日 25日(水) 給食あり】
1~5年生市内遠足 (弁当)
6年生は平常授業 (給食あり)



「セアカゴケグモ」に注意!

市内で「セアカゴケグモ」が発見されたとの連絡がありました。学校でも担任から子どもたちに指導し、注意喚起のポスターを掲示しています。見つけても素手で触らないようにしてください。

<特徴と対応>

- 成熟した雌の体長は、約0.7~1cm。
- 全体が光沢のある黒色で、腹部の背面に目立った赤色の縦条がある。
- 攻撃性はないが、触るとかまれることがある。⇒かまれた場合は、すぐに医療機関に相談する。
- 重症化した場合は抗毒素血清による治療が必要となる。



など